

■日向市公共下水道計画区域の見直し（案）に寄せられたご意見と市の回答

会場	ご意見	ご意見に対する市の回答
財光寺地区 切島山一区公民館	自宅周辺の下水道整備が遅れており、区域から外れるのではと心配して話を聞きに来た。	事業計画区域内は、令和8年度までに整備できるよう努力していく。
	人口減少問題が下水道事業経営にここまで影響してくると思っていなかった。	
	施設等の老朽化との話があったが、具体的にどのようなことか。	主に、浄化センターや各ポンプ場における電気・機械設備が供用開始から36年が経過し、老朽化している。下水道は、止めることができないインフラであり、故障してから対応するわけにはいかないため、ストックマネジメント計画により、計画的に施設の更新を進めている。年間予算が5億円程度のうち、大半を占める4億円程度を維持管理、老朽化対策に費やしている。
富高・中原・亀崎地区 中央公民館	中原地区は縮小されるということは、下水道（汚水）は整備されないということか。	そのとおり。
	現在要望している土地区画整理事業が実施されれば、下水道も整備されると思っていた。	土地区画整理事業と下水道と一緒に整備されるという事ではない。現在、土地区画整理事業を行っている財光寺南地区も、今回の縮小範囲に含まれている。
	自宅は単独槽を設置しているが、合併浄化槽への転換はいつ行っても良いということか。	現在でも可能である。個人負担を伴うため、良いタイミングでの転換を考えていただきたい。現基準に基づく補助金は交付されるが、限られた予算での対応なので、検討されるのであれば、早めに相談をお願いする。
	下水道（汚水）は整備されないということは、地区の住民に説明しておいたほうが良いか。	周知をお願いしたい。
	今年の5月豪雨時にも、地区で一番低い箇所（高見橋通区クリーニング店前道路）が冠水した。福谷理容の所は、ポンプが設置されなくなると、区民から意見が挙がっている。	リースだけではなく、市所有のポンプも使用し、対応を行っているところである。福谷理容前のポンプ設置については、消防団からも伺っている。今後、必要に応じてポンプを設置する予定である。
	高見橋通区クリーニング店のところから、塩見川に向かってパイプで抜いたらどうかと思っているが、高低差がないため、意味が無いという話も聞いているところである。何らかの対応ができないものか。	ポンプによる圧送や排水機場の整備が考えられるが、莫大な予算が必要となり、現段階では現実的ではない。浸水が完全に無くなるわけではないが、被害を軽減するという目的でポンプ設置による浸水対策を実施している。
	ため池（貯水池）整備、その他、様々な要望が頓挫している状況である。	今できる事をやりながら、将来の計画は、今後詰めさせていただきたいと思っている。今後も、まちづくりの協議の場で、土地区画整理事業等の件も含めて議論させて頂きたい。

■日向市公共下水道計画区域の見直し（案）に寄せられたご意見と市の回答

会場	ご意見	ご意見に対する市の回答
<p>梶木地区 梶木区公民館</p>	<p>下水道という公共サービスではなく、浄化槽による個人任せになるということか。</p>	<p>下水道においても、受益者負担金や使用料金といった個人負担は生じることとなる。現状では、その個人負担額に差があることから、公平性の観点からこの差を埋められないものか、検討委員会においても意見が出されていることも踏まえ、今後検討していきたい。</p>
	<p>合併浄化槽への転換は強制なのか。</p>	<p>強制ではない。費用負担もあるので、各家庭のリフォーム等の事情を含め、良いタイミングで転換を行って欲しい。今後は転換を促進させるために、補助金の拡充を含めて検討していきたい。</p>
	<p>仮に梶木地区に公共下水道を整備した場合、処理をするのは浄化センターになるのか。そこまで下水管を繋げられるのか。河川等もあるため、工事が大規模になるかと思われる。</p>	<p>中継ポンプ場を梶木地区にも整備し圧送することになるため、相当な規模の事業費になることが見込まれる。</p>
	<p>下水道への繋ぎ込みに比べ、合併浄化槽の方が費用面で個人負担が大きくなるため、補助金の見直し等を検討することだが、ランニングコストの面においても、個人負担が減るような施策は考えていないのか。</p>	<p>現状では考えていない。例示では差額があるが、維持管理費については、使用水量によっても変わってくる。また、下水道使用料は、料金改定による値上げを検討しているところでもあるため、差額が無いようになって考えている。イニシャルコストの差が大きいため、そこに対する補助拡充を考えている。</p>
	<p>浄化槽は災害に強いとの事であるが、実際に災害を受けた場合、その補修費等は個人負担になる。下水道は市が行うことを考えると、さらに個人負担は大きくなると思われる。将来的なリスクもあり、そのあたりも含めたシミュレーションはできないか。</p>	<p>個人の財産であるため、個人で補修等を行うことになるが、近年の災害実績からみると、合併浄化槽は個別処理であるため、災害に強いと言われている。下水道においては、管の継ぎ目のズレや処理施設が被害を受けるなど、大規模な災害になることが予想される。シミュレーションに関しては、長期的な視点での検証が必要だと思われるため、有無を含め検討していきたい。</p>
	<p>合併浄化槽も処理水質が良いとの事であるが、しっかりと維持管理されないとダメである。市民の環境意識の向上が大事であり、単独浄化槽でも洗剤の量を抑える等を行えば、あまり環境に影響ないと思っている。そういった環境意識に関する話が抜けている。</p>	<p>合併浄化槽転換促進にあわせて、適切な維持管理が必要であるため、啓発等により市民意識の醸成を図っていきたい。</p>
<p>細島地区 幡浦区公民館</p>	<p>下水道計画区域の縮小は、既に決定した計画なのか。</p>	<p>現在、市民検討委員会や、今回の市民説明会等を行いながら検討している段階であり、皆様より意見を伺いながら決定していくことになる。</p>
	<p>各家庭で、単独浄化槽から合併浄化槽へ転換しなさいということか。</p>	<p>補助金制度を活用し、できるタイミングで転換をお願いしたい。</p>
	<p>自分の家庭が、単独浄化槽か合併浄化槽かも分からない。</p>	<p>単独浄化槽はトイレの水だけを処理するもので、台所、洗濯等の水はそのまま側溝に排水されている。側溝への排水を見てもらって、生活排水がそのまま流れているのであれば単独浄化槽である。合併浄化槽の処理水は、浄化された水が排水されている。</p>

■日向市公共下水道計画区域の見直し（案）に寄せられたご意見と市の回答

会場	ご意見	ご意見に対する市の回答
細島地区 幡浦区公民館	<p>転換補助があるとのことだが、単独槽等を撤去する費用は補助が無いのか。</p>	<p>現状の制度としては無い。国の基準では補助があるため、そのあたりの拡充についても検討していきたい。</p>
	<p>合併浄化槽は、古くなると更新が必要であったり、維持費がかかる。転換補助だけではなく、維持費や更新費についての補助も考えてほしい。</p>	<p>他地区においても、災害被害に対する復旧補助金という意見もでてきている状況。合併浄化槽の更新等についても、委員会に繋いで検討していきたい。</p>
	<p>合併浄化槽の転換を促進するという事であれば、排水先の側溝整備が重要である。下水道を整備しなくなるのであれば、排水先の側溝や道路の整備等が無くならないよう、市道、県道、臨港道路などの管理者との連携が必要と思われる。</p>	<p>排水先の確認、必要な整備という視点も含めて、他部署とも連携を図っていきたい。</p>
	<p>下水道と合併浄化槽では、維持管理費の面で格差が生じるのではないか。もう少し検討してほしい。</p>	<p>下水道処理区と合併浄化槽区域との地域間格差は、委員会でも話に挙がっている。委員会に繋いで検討していきたい。</p>

資料1へ集約